

## 可児市水道ビジョンの改訂について

可児市水道ビジョンについては、水道事業の全体像をとらえ、重要な課題や問題点等を抽出して、長期的な水道システムの構築および整備をするために、平成 21 年度から平成 30 年度までを計画期間として、平成 21 年 3 月に初版が策定されました。

その後、平成 27 年 3 月に一度改訂されておりますが、今年度に計画期間が満了しますので、平成 31 年度から平成 40 年度を新たな計画期間として、その改訂版の策定を行います。

可児市の水道事業は、昭和 33 年 12 月に事業創設認可を受け、平成 9 年の第 9 次拡張事業まで段階的な拡張事業を実施し、水質管理の強化、老朽化した施設の更新、多様化する利用者ニーズへの対応、危機管理への体制強化等、健全な水道事業の運営を図ってまいりました。

その後、平成 16 年度に策定した可児市水道整備基本計画に基づき、さらなる水道施設の充実を図ってききましたが、大地震の発生や人口減少・節水型社会への移行などの社会変化に総合的に対応すべく、水道事業全般の統括計画である水道ビジョンが平成 21 年 3 月に策定されました。

これに基づき平成 25 年 3 月には、可児市水道施設耐震化計画が策定され施設の耐震化に着手するとともに、現有施設の長寿命化を主題とした維持管理計画であるアセットマネジメントの見直しも行われ、効率的な経営を進めてまいりました。

また、平成 29 年度には、それまで施設の拡張を主体としてきた施設整備計画を見直し、将来減少が見込まれる給水量を考慮したダウンサイジングも視野に入れ、耐震化や配水池の統廃合をさらに推し進める新可児市水道整備基本計画を策定したところであります。

今回は、このような水道事業をとりまく社会的変化を踏まえ、基本原則である「安全・安心な水を安定的に供給し続ける水道事業を目指す。」という目的達成のため、水道事業の最上位計画である水道ビジョンをこれまでの方針を踏襲したうえで改訂します。

今までもこれからも……

皆様により良い水をお届けできるよう

私たちは努力してまいります。

～可児市水道ビジョン～



平成27年3月改訂  
岐阜県可児市